

記載例（燃料電池・蓄電池）

別記様式第1号（第6条関係）

提出する日を記入してください。

令和6年9月13日

（宛先） 今治市長

連名の場合は1名を申請者としてください。

〒794-0805
住所 今治市別宮町一丁目4番地1
氏名 今治 太郎
連絡先（電話） 090-〇△□〇-△□〇△

緊急時に連絡がつく番号（携帯番号等）
を記入してください。

補助金交付申請書

令和6年度今治市住宅用新エネルギー等関連設備設置費補助金の交付を受けたいので、今治市住宅用新エネルギー等関連設備設置費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

- 補助金交付申請額 金 90,000 円
- 設置場所 今治市 別宮町一丁目4番地1
- 設備設置年月日 令和5年6月15日（設備付きの住宅を購入した場合は購入日）
- 設備の種類 ☐ 家庭用燃料電池システム ☒ 家庭用蓄電池システム ☐ ZEH
- 事業費の内訳

補助対象事業費(A)	市補助金(B)	その他補助金等(C)	自己資金(A)-(B)-(C)
2,200,000円	90,000円	0円	2,110,000円

税込

- 補助金交付の対象
補助申請を行う年度の前年度に設備を設置した個人であって、次に掲げるすべての要件に該当する者
(1) 自ら居住する市内の住宅に設備を設置した者又は自ら居住するために市内に設備付きの住宅を購入した者
(2) 世帯全員が市税を滞納していない者

補助金申請のため、私の世帯全員の市税の納税状況等を調査することについて同意します。

世帯員に市税の滞納がある場合は、受け付けできません。

氏名 今治 太郎

上記の者より補助金交付申請があったので世帯全員の納税状況調査をお願いします。

年 月 日

納税課長様

環境政策課長

市税滞納の有無	滞納がないとき・・・滞納なし 滞納があるとき・・・滞納あり
---------	----------------------------------

納税状況は上記のとおりです。 年 月 日 納税課長 印

【補助の対象者】

- 補助申込を行う年度の前年度に、申込者が居住する市内の住宅に設備を設置し、又は申込者が居住するために市内に設備付きの住宅を購入した方。
- 申込者を含み、同一世帯全員が市税を滞納していない方。
- 申込者を含む同居する世帯員は過去に当該補助金の交付を受けたことがない方。

【1 補助金交付申請額】

金額の訂正は不可です。誤記入が有る場合は申請書を作り直していただきます。

補助対象事業費(税込)の10分の1、1,000円未満は切り捨て、9万円が上限です。

例1) 補助対象事業費が2,200,000円の場合

$2,200,000 \times 1/10 = 220,000$ 円 申請額は「90,000円」（上限9万円）

例2) 補助対象事業費が825,000円の場合

$825,000 \times 1/10 = 82,500$ 円 申請額は「82,000円」（1,000円未満は切り捨て）

【2 設置場所】

住宅用新エネルギー等関連設備を設置した住所を記入

（通常は住民票の住所）

【3 設備設置年月日】 令和5年4月1日～令和6年3月31日

保証書の保証開始日を記入してください。

【4 設備の種類】

該当する箇所にチェックしてください。

【5 事業費の内訳】

「補助対象事業費(A)」は、別紙「領収書内訳書」の「3. 別記様式第1号の補助対象事業費(A)の算出」欄において計算した額(税込)を記入してください。

「自己資金」は、「補助対象事業費」-「市補助金」-「その他補助金等」となります。

例) $2,200,000$ 円 - $90,000$ 円 - 0 円 = $2,110,000$ 円

※「その他補助金等」とは市からの補助金以外の補助金を指します。

【添付書類】

別紙チェックシートを参照のうえ、必要書類を添付して提出してください。